



内窓施工事例～効果測定のご紹介



H31年2月施工茅ヶ崎市小池様邸

ご相談内容



お風呂場と脱衣場が冬場とても寒く、どちらもルーバーガラス窓の為、更に寒いです。建物自体、南側に大きなマンションが建ち、脱衣場も北側の為、お風呂場に行くまでが苦痛な程です。ストーブ等を置いています、子供たちが服を脱ぎ捨ててお風呂に入る為、火事等が心配です。更に高齢の母親も同居しているので、ヒートショックなども心配なので、改善したいです。

リフォームご提案内容

二重窓のインナーサッシを取付、ガラスはペアガラスの断熱タイプをご提案しました。



施工後のお客様からの声



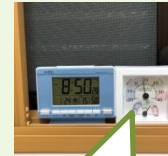
非常に暖かくなり、過ごしやすいです。取り付けて頂いてから1カ月間試験を繰り返しましたが、温度差が多い所は4℃近くなりました。今回、調査試験を受ける代わりに金額もお安くして頂き、その上暖かくなった為、ストーブ等も使う必要がなくなり、嬉しく思っております。本当にありがとうございました。

取付後の効果試験

室温で2℃変化がありました！

人体の体温は平均**36.5℃**、これに2℃プラスすると、**38.5℃**となり、体はだるく、とても動ける状態ではありません。室内温度が**1℃しか変わらない**という事を軽く見ないで下さい。自分の体に例えるとお分かりになるとと思います。

内窓開けている状態
(断熱効果無し)



内窓閉めた状態
(断熱効果あり)



本件担当者、野村より

喜んで頂き、良かったです。試験にもご協力頂き、助かりました。今後もよりよい窓のご提案に向け、このデータをもとに、しっかりお客様に対応して参りたいと思います。今回は窓枠がケーシングのデコラタイプのもので、インナーサッシを付ける際、ふかし枠や補強材を使い、施工に苦勞しました。でもその分、お客様に喜んで頂き、やりがいを感じております。これからもより良い窓環境を追求し、努力して参りたいと思います。

